

(様式3)

事業所名 グループホーム ひなたの家

目標達成計画

作成日: 平成 23年 10月 28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	54	○居心地よく過ごせる居室の配置について一部の入居者の居室は家族の写真があったり、鉢植えがあったりと生活感はあるが、ベッドやタンス以外に物がなく寂しい部屋がある。	好みの物や使い慣れた物を居室に揃え、個々の生活の場として過ごせるようにする。	・御家族の協力を得られるよう職員間で話し合い、慣れ親しんだ物を持参して頂けるようにする。 ・居室内に写真等を貼り、家族や施設での生活を振り返れるようにする。	6ヶ月
2	2	○事業所と地域とのつきあい広報誌などで地域に周知が図れるように努力しているが、地域との交流は少ない。	地域はもちろんだが、同一敷地内にある他事業所との交流が図れるように努力する。	・他事業所で行われる行事や慰問などの情報を得て、入居者や職員が参加できるようにする。 ・行事などを他事業所に伝え、他事業所の入居者や職員が訪問してくれるようにする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。